



移行後に **VMFS**
ボリュームの再マウントが必要かどうかを判断
します
ONTAP 7-Mode Transition

NetApp
October 09, 2025

目次

移行後に VMFS ボリュームの再マウントが必要かどうかを判断します	1
vSphere Client を使用した移行後の VMFS ボリュームの再マウント	1
ESXi CLI を使用した移行後の VMFS ボリュームの再マウント	2

移行後に VMFS ボリュームの再マウントが必要かどうかを判断します

Data ONTAP 7-Mode から clustered Data ONTAP に移行したあと、VMFS データストアと VM を移行前の状態に戻すために VMFS ボリュームの再マウントが必要になる場合があります。

- コピーベースの移行の場合は、7-Mode Transition Tool（7MTT）でストレージカットオーバー処理を開始する前に以下の手順を実行します。
- コピーフリーの移行の場合は、7MTT で 7-Mode システムのエクスポートおよび停止処理を開始する前に以下の手順を実行します。

手順

1. Inventory Collect Tool（ICT）で生成された Inventory Assessment Workbook を開きます。
2. [* SAN Host Filesystems] タブをクリックします。
3. 移行前にホストにマウントされているファイルシステムとデータストアについて、「ドライブ / マウント / データストア名 *」列を確認します。
4. データストアの「* SCSI Device ID / Device Name *」列にある対応する LUN NAA ID をメモします。
5. 移行後に生成された 7MTT マッピングファイルに、メモしたデータストアの NAA ID が記載されているかどうかを確認します。
 - 7MTT マッピングファイルに NAA ID がない場合、データストアおよびその基盤となる LUN は 7MTT の移行に含まれておらず、修復は必要ありません。
 - 7MTT マッピングファイルに一部の NAA ID だけが含まれている場合、移行は完了しておらず、続行することはできません。
 - すべての NAA ID が含まれている場合、VMFS ボリュームを再マウントする必要があります。
 - 関連情報 *

[vSphere Client を使用した移行後の VMFS ボリュームの再マウント](#)

[ESXi CLI を使用した移行後の VMFS ボリュームの再マウント](#)

[Inventory Collect Tool の概要](#)

vSphere Client を使用した移行後の VMFS ボリュームの再マウント

移行後、VMFS ボリュームを再マウントして、データストアと仮想マシン（VM）を移行前の状態に戻す必要があります。ESXi CLI を使い慣れていない場合や、vSphere Client を使用の方が便利な環境では、vSphere Client を使用してボリュームを再マウントできます。

以下の手順は、ボリュームとスパンボリュームに該当します。

手順

1. ESXi ホストまたは ESXi ホストを管理する vCenter Server にログインします。
2. [* Hosts and Clusters* (ホストとクラスター)] で、ESXi ホストを選択します。
3. 「 * Configuration * > * Hardware * > * Storage * 」に移動します。
4. 右上隅の * Add storage * (ストレージの追加) をクリックします。
5. 「 * Disk/LUN 」を選択します。
6. 「 * 次へ * 」をクリックします。
7. LUN のリストで、データストアの名前を表示する * vmfs_label * 列を探します。
8. LUN を選択して、再マウント処理を実行します。

スパン VMFS ボリュームを再マウントする場合は ' スパン内の最初の LUN が "head" とマークされます再マウント操作を完了するには 'head LUN を選択する必要があります

9. 「 * 次へ * 」をクリックします。
10. Select VMFS Mount Options (VMFS マウントオプションの選択) ウィンドウで、 * Keep the existing signature * (既存の署名を保持する) を選択します
11. ウィザードの手順を実行します。
12. VMFS_label 列にデータストア名が表示されているすべての LUN について、上記の手順を繰り返します。

データストアが再マウントされて、VM がアクティブになります。

ESXi CLI を使用した移行後の VMFS ボリュームの再マウント

移行後、ESXi CLI を使用してボリュームを再マウントし、データストアと VM を移行前の状態に戻すことができます。

元の 7-Mode LUN がマッピングされていないか、オフラインの必要があります。

以下の手順は、ボリュームとスパンボリュームに該当します。

手順

1. SSH を使用して ESXi コンソールにログインします。
2. 新しく追加された LUN と既存の VMFS 署名および VMFS ラベルを表示します。

「 * #esxcfg-volume -l * 」のようになります

次の例は、LUN と VMFS 署名および VMFS ラベルを示しています。

```
# esxcfg-volume -l
VMFS UUID/label: 53578567-5b5c363e-21bb-001ec9d631cb/datastore1
Can mount: Yes
Can resignature: Yes
Extent name: naa.600a098054314c6c445d446f79716475:1 range: 0 - 409599
(MB)
```

3. 同じ署名を使用して VMFS ボリュームを永続的に再マウントします。

- 通常のボリュームの場合： **+esxcfg-volume-m|--persistent-mount_vmfs UUID|label_**
- スパンボリュームの場合： **+#esxcfg-volume -M VMFS-span-ds**

- 関連情報 *

"VMware KB : vSphere により、Snapshot LUN として検出された LUN の処理"

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。